



INSTAX DIGITAL
MOBILE PRINTER
[MP-70]



使用説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。この説明書には、フジフィルムINSTAX DIGITAL MOBILE PRINTER MP-70の使い方がまとめられています。

内容をよくご理解の上、正しくご使用ください。

Printed in China BB18621-103 FPT-507112-CH-04

安全にご使用いただくために

- 本製品および付属品は、プリント以外の目的に使用しないでください。
- 製品の安全性には十分配慮しておりますが、下記の内容をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- この説明書はお読みになった後で、いつでも見られるところに必ず保管してください。

	警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
---	-----------	--

	警告	<p>プリンター(電池)が熱くなる、煙が出る、焦げ臭いなどの異常を感じたときは、ただちに電池を取り出してください。発火ややけどの恐れがあります(電池を取り出す際、やけどには十分ご注意ください)。</p> <p>プリンターを水中に落としたり、内部に水または金属や異物などが入ったときは、ただちに電池を取り出してください。発熱・発火の恐れがあります。</p> <p>引火性の高いガスが充滿している場所や、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの近くでプリンターを使用しないでください。爆発や発火・やけどの恐れがあります。</p> <p>プリンターは乳幼児の手の届かないところに置いてください。</p>
--	-----------	---

	警告	<p>電池の分解、加熱、火中への投入、充電、ショートは絶対にしないでください。破裂の恐れがあります。</p> <p>指定以外の電池を使わないでください。発熱・発火の恐れがあります。</p> <p>電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。乳幼児が誤って飲み込む恐れがあります。万一口み込んだ場合には、ただちに医師の診察を受けてください。</p> <p>赤外線ポートを目に向けしないでください。目に影響を与える恐れがあります。</p>
---	-----------	--

	注意	<p>絶対に分解しないでください。けがの原因となることがあります。</p> <p>落下などにより内部が露出したときは、絶対に触れないでください。けがの原因となることがあります。</p> <p>フィルムバックドア内側の突起物には触れないでください。けがの原因となることがあります。</p>
---	-----------	--

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

あらかじめご了承ください

- 本機は、携帯電話で撮影し、そのまま赤外線送信される静止画像データをプリントすることを基本に作られています(メディアや通信を使って携帯電話間でやりとりされた静止画像については、お使いの携帯電話の使用説明書をご確認ください)。また、ダウンロードしたコンテンツや画像データなどは、セキュリティ設定のためにプリントできない場合があります。
- アドレス帳やスケジュールなど、画像以外のデータはプリントできません。
- 携帯電話の機種によっては、赤外線送信に制限があるため、大きなサイズの画像を送信できない場合があります。
- 携帯電話の機種によっては、記録画素数と赤外線送信可能画素数が異なります。
- 携帯電話の機種によっては、小さな画像サイズに変換されて送信される場合があります。

このようなときは…

■プリンターがこのようなときは…

このようなときは	考えられる原因	こうしてください
フィルムバックが入らない、またはスムーズに入らない。	① プリントしようとしているフィルムバックがこのプリンターに適合しない。 ② 入れ方が正しくない。	① フジフィルム instax digital film (Pivi専用フィルム)を使用します(他のフィルムは使用できません)。 ② フィルムバックの青緑色のマークとプリンターの位置合わせマーク(青緑色)を合わせて入れます。
POWERボタンを押したがランプもカウンターも点灯しない。	① 電池が消耗している。 ② 電池の入れ方が間違っている。 ③ POWERボタンを押している時間が短かった。	① 新しい電池に交換してください。 ② 電池を正しく入れてください。 ③ インジケーターランプが点灯するまで、POWERボタンを長押し(約1秒間)してください。
携帯電話から送信したが、プリンターと通信しない(インジケーターランプも点灯していない)。	① 電源ONのまま何も操作をしないで2分間以上放置していた。 ② フィルムカウンターが“0”になっている。	① POWERボタンを押して、電源を入れてください。 ② フィルムバックを取り出し、新しいフィルムバックを入れてください。
携帯電話から送信したが、プリンターと通信しない(インジケーターランプが点滅しない)。	① ご使用の携帯電話が本製品に対応していない。 ② 携帯電話の赤外線ポートがプリンターの赤外線ポートの方向に向いていない。 ③ 角度・距離・障害物などにより、正しく通信できなかった。 ④ 赤外線通信に何らかの障害が生じた。	① 下記URLから対応携帯電話機種をご確認ください。http://pivi.jp (携帯電話・パソコンから) ② お手持ちの携帯電話の赤外線ポート位置をご確認の上、正しい画像送受信範囲で再度送信してください。 ③ 正しい画像送受信範囲をご確認の上、再度送信してください。
通信途中でインジケーターランプが遅い点滅から点灯に変わり、フィルムが出てこない。	① 携帯電話との通信が一定時間中断された(角度・距離・障害物などにより正しく通信できなかった)。 ② テレビやビデオのリモコンなど他の赤外線通信機器やノイズを発生する機器により影響を受けた。 ③ 対応していない機器から送信した。 ④ ご使用の携帯電話が本製品に対応していない。	① 正しい画像送受信範囲をご確認の上、再度送信してください。 ② 他の赤外線通信機器の影響を受けない場所で操作してください。 ③ 通信可能な機器から送信してください。 ④ 下記URLから対応携帯電話機種をご確認ください。http://pivi.jp (携帯電話・パソコンから)
送信は完了したがフィルムが出てこない。	① フィルムバックが入っていない。 ② フィルム交換時に誤って使用済みフィルムバックを入れてしまった。 ③ 対応していない画像やテキストデータを送信した。	① 新しいフィルムバックを入れてください。 ② 新しいフィルムバックを入れてください。 ③ プリント可能な画像フォーマットで送信してください。
ERRORランプが点灯(約7秒間)した後、電源が切れた。	極端に寒い、または暑い外気によりプリンター本体の温度が使用範囲(+5℃～+40℃)から外れた。	プリンター本体を体温などで温める、または涼しい場所に置いてください。プリンター本体の温度が使用範囲内になると、エラーが解除され使用できます。

■出来上がったプリントがこのようなときは…

このようなときは	考えられる原因	こうしてください
出来上がったプリントの隅が暗い。	フィルムを使い切る前にフィルムバックドアを開けたのでフィルムが感光した。	新しいフィルムバックを入れてください。
画面にむらがある。	① 取り出したプリントにすぐ圧力が掛かった。 ② フィルムがスムーズに送り出されなかった。	① プリントを振る、曲げる、折る、押さえる、こするなどしないでください。 ② プリント出口を指などでぶさがないでください。

※上記項目を点検されても直らない場合は、右記の問い合わせ先にご相談ください。

■主な特長

- **ケータイで撮った画像を赤外線通信でダイレクトプリント**赤外線通信によるワイヤレスインターフェースを採用しているので、ケーブル接続やメディアの差し込みといった面倒な手間が掛かりません。赤外線通信可能なカメラ付き携帯電話で撮影した画像を「いつでも・どこでも・楽しく」プリントができます(詳しくは携帯電話からも/パソコンからもアクセスできる「http://pivi.jp」をご覧ください)。また、赤外線通信可能な機器(デジタルカメラやパソコン・PDAなど)から送信した静止画像データもプリントできます。
- **高速プリント**画像データ受信後、約20秒で画像書き込みが終了します。
- **何枚でも焼き増しが可能**REPRINTボタンを押すだけで、最後にプリントした画像を何枚でも焼き増しできます。
- **一次電池使用で充電いらず、さらに一度の電池交換で約130枚のプリントが可能**小型一次電池(CR2×2本)使用で、約130枚のプリントができます。
- **手のひらサイズで持ち運びが可能**コンパクトボディは軽くて持ち運びに便利。場所を選ばずいつでもプリントできます。
- **Pivi専用フィルム「フジフィルム instax digital film」使用**Piviのために開発した専用フィルムを使用するので、高画質プリントが楽しめます。カードサイズで保存にも便利です。
- **当社独自の超高画質デジタル画像処理ソフトウェア「Image Intelligence™」搭載**「Image Intelligence™」は、「撮影および被写体条件を自動的に解析し、用途・媒体にあった最適画像を表現する」超高画質デジタル画像ソフトウェア技術です。Piviには「プリントに合った最適画像を表現する」技術が搭載されています。

Piviサイトのご案内

携帯電話からもパソコンからも

http://pivi.jp

バーコード読み取り機能が搭載された携帯電話をお持ちの方は、このコードを読み込むだけでサイトへアクセスできます。



- ユーザー登録の受付**^{※1}

本製品をご購入された方のユーザー登録[®]をお願いいたします。詳しくは「http://pivi.jp」をご覧ください。

※1 ユーザー登録の受付は、携帯電話からのケータイサイトのみでの登録になります。
- 最新の対応機種の確認**

本製品が対応している携帯電話の機種や、赤外線通信可能な主な機器をご確認いただけます。パソコンでは、各機種ごとの赤外線送信可能な最大画像サイズもご確認くださいませす。

*携帯電話の機種によって赤外線送信可能なサイズが異なるため、大きなサイズの画像を送信できない場合があります。
- Pivi!についての情報満載**

Piviの便利な活用法やPiviに関するタイムリーなニュースを掲載。ケータイサイトでは、Piviをより楽しくお使いいただくためのコンテンツがダウンロードできるなど、楽しいサービスがいっぱいです。

※2 個人情報の取り扱いについて
お客様の登録情報は、今後の商品・サービスの開発および改良のために統計目的で使用いたします。これ以外の目的では使用いたしません。登録時にご同意いただいたお客様に対しては、アンケートおよび商品・サービスのご案内を差し上げる場合がございます。

- 取扱上**のお願い
 - プリンターは精密機械ですから、水にぬらしたり、落としたりしてショックを与えないでください。また、砂の掛かりやすいところには置かないでください。
 - 長期間お使にならないときは、電池を取り出して、湿気、熱、ほこりの影響の少ないところに保管してください。
 - 汚れをふき取るのにシンナー、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。
 - フィルム室に汚れやほこりがあると、プリントの仕上がりに影響します。フィルム室に汚れやほこりがつかないようにご注意ください。
 - 閉めきった自動車の中や、高温の場所、湿気のある場所、海岸などに長時間放置しないでください。
 - ナフタリンなど防虫剤のガスは、プリンターにもフィルムにも有害ですから、たんすなどへの収納は避けてください。
 - このプリンターはマイクロコンピューターによって制御されているため、ごくまれにプリンターが誤作動する場合があります。このようなときは、電池をいったん取り出し、再度入れ直してください。
 - このプリンターの使用温度範囲は+5℃から+40℃です。
 - 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火や環境破壊の原因となることがあります。
 - 航空機内や病院の中でのプリンターのご使用はおやめください。航空機や病院の制御装置などの誤作動の原因となることがあります。
 - ラジオやテレビの受信障害となっている場合は、本機をラジオやテレビから離してください。
 - 携帯電話からプリントする際は、ご使用の携帯電話の使用説明書をお読みの上、使用環境条件などを守って正しくお使いください。

取扱上

- **プリンターの取り扱い**
 - プリンターは精密機械ですから、水にぬらしたり、落としたりしてショックを与えないでください。また、砂の掛かりやすいところには置かないでください。
 - 長期間お使にならないときは、電池を取り出して、湿気、熱、ほこりの影響の少ないところに保管してください。
 - 汚れをふき取るのにシンナー、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。
 - フィルム室に汚れやほこりがあると、プリントの仕上がりに影響します。フィルム室に汚れやほこりがつかないようにご注意ください。
 - 閉めきった自動車の中や、高温の場所、湿気のある場所、海岸などに長時間放置しないでください。
 - ナフタリンなど防虫剤のガスは、プリンターにもフィルムにも有害ですから、たんすなどへの収納は避けてください。
 - このプリンターはマイクロコンピューターによって制御されているため、ごくまれにプリンターが誤作動する場合があります。このようなときは、電池をいったん取り出し、再度入れ直してください。
 - このプリンターの使用温度範囲は+5℃から+40℃です。
 - 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火や環境破壊の原因となることがあります。
 - 航空機内や病院の中でのプリンターのご使用はおやめください。航空機や病院の制御装置などの誤作動の原因となることがあります。
 - ラジオやテレビの受信障害となっている場合は、本機をラジオやテレビから離してください。
 - 携帯電話からプリントする際は、ご使用の携帯電話の使用説明書をお読みの上、使用環境条件などを守って正しくお使いください。

アフターサービスについて

お手持ちの製品が故障した場合には、次の要領で修理させていただきます。お買上げ店または富士フィルムサービスステーションに直接お申し出ください。それ以外の責は、ご容赦いただきます。なお、保証、使い方などのご不明な点につきましても、下記に記載の最近のサービスステーションをご利用ください。

- **無料修理**

故障した製品についてはお買上げ日、お買上げ店名の記入された、お買上げ日より1年以内の保証書が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲内で、無料修理させていただきます。
*詳しくは、保証書に記載されている製品保証規定をご覧ください。
- **有料修理**

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内であっても、下記のような場合はすべて有料となります。また運賃諸掛かりは、お客様にてご負担願います。

 - 修理ご依頼の際、保証書の提示または添付のないもの。
 - 保証書にお買上げ日、お買上げ店名が記入されていない場合、または記載事項が改ざんされた場合。
 - 富士フィルムサービスステーション以外で分解、修理されたもの。
 - 火災、地震、風水害などの天災による損傷、故障。
 - お取扱上の不注意(使用説明書以外の誤操作、落下、衝撃、水掛かり、砂・泥の付着、プリンター内部への水・砂・泥の入り込みなど)、保管上の不備(高温多湿やナフタリン、しょうのうの入った場所での保管)、お手入れの不備(かび発生など)により生じた故障。
 - 前記以外で弊社の責に帰すことのできない原因により生じた故障。
 - 各部点検、精密検査、分解掃除などを特別に依頼されたもの。
- **修理不能**

浸(冠)水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当が困難なものなどは修理できない場合もありますので、お近くの富士フィルムサービスステーションにお問い合わせください。
- **修理部品の保有期間**

この製品の補修用部品は、製造打ち切り後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則として修理をお引き受けいたします。なお、部品保有期間終了後でも修理できる場合もありますので、詳しくはお買上げ店かお近くの富士フィルムサービスステーションにお問い合わせください。

- **修理部品の保有期間**

この製品の補修用部品は、製造打ち切り後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則として修理をお引き受けいたします。なお、部品保有期間終了後でも修理できる場合もありますので、詳しくはお買上げ店かお近くの富士フィルムサービスステーションにお問い合わせください。

- **修理部品の保有期間**

この製品の補修用部品は、製造打ち切り後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則として修理をお引き受けいたします。なお、部品保有期間終了後でも修理できる場合もありますので、詳しくはお買上げ店かお近くの富士フィルムサービスステーションにお問い合わせください。

問い合わせ先

<p>本製品のお問い合わせ先</p> <p>PIサポートセンター TEL 0424-81-1697</p> <p>固定の一般電話からはこちらをご利用いただけます。 ナビダイヤル  0570-00-1080</p> <p>*全国どこからでも市内通話料金でかけることができます。 *携帯電話、PHSなどからはご利用いただけません。</p> <p>受付時間：月曜日～金曜日 午前9:00～午後5:40 (土日祝日、年末年始、夏期休暇を除く)</p>

- **本製品の関連情報については、下記サイトをご覧ください。**
携帯電話からもパソコンからも …………… <http://pivi.jp>

- **富士フィルム製品のお問い合わせ先**
お客様コミュニケーションセンター ……TEL (03) 3406-2981 (月曜日～金曜日 午前9：30～午後5：00)

使用フィルム	フジフィルム instax digital film(Pivi専用フィルム)
プリント画面サイズ	61×46mm(フィルムサイズ) 86×54mm)
表示	フィルムカウンター(残数表示) インジケーターランプ(緑) ERRORランプ(黄) LOW BATTERYランプ(赤)
操作ボタン	REPRINTボタン(最後の画像を再プリント) POWERボタン(電源)
インターフェース	赤外線通信(irDA)
記録方式	液晶シャッターによる3色(RGB)LED露光方式
プリント階調	RGB各色256階調
プリント可能画像フォーマット	JPEG
プリント可能最大画像サイズ	2048×1536ピクセル
プリント可能最大データ容量	900Kバイト
画像調整	Image Intelligence™
画像書き込み時間	画像データ受信完了後、書き込みから送り出しまで約20秒(標準VGA画像使用時)
プリント可能枚数	約130枚(当社試験条件による)
電源	リチウム電池CR2 2本
消費電力	2.5W(プリント時)
オートパワーオフ時間	2分
動作温度	+5℃～+40℃(結露のないこと)
大きさ	129×100×29mm
本体質量(電池・フィルム別)	210g

*仕様・性能は、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

「Image Intelligence」|Image Intelligence™は富士写真フィルム(株)の商標です。本製品は、赤外線データ通信機能として株式会社ACCESSの**IrFront**を搭載しています。Copyright ©1996-2006 ACCESS CO.,LTD. **IrFront**は、株式会社ACCESSの日本ならびにその他の国における登録商標または商標です。

主な仕様

- プリントされる場合は、著作権、肖像権、プライバシーなどの他人の権利を侵害したり、公序良俗に反したりしないように十分ご配慮ください。他人の権利を侵害する行為、公序良俗に反する行為や迷惑行為は、法令による処罰の対象や損害賠償請求の原因となります。

■フィルム、プリントの取り扱い

- フィルムは、涼しい乾燥した場所に保管してください。特に閉めきった自動車の中などの極端に高温の場所に長時間放置しないでください。
- プリンターに入れたフィルムは、できるだけ早くプリントしてください。
- フィルムを極端に温度の低い場所や高い場所に置いてしまった場合は、通常の温度になじんでからプリントしてください。
- フィルムは有効期限内にお使いください。
- 空港の預け入れ荷物検査などでの強いX線照射を避けてください。未使用のフィルムにカブリなどの影響が出る場合があります。手荷物としての機内持ち込みをおすすめします(詳しくは各空港でご確認ください)。
- プリントは強い光を避け、涼しく乾燥した場所に保存してください。

<p>*外から入った異物やフィルムからもれた液によってプリンター内部が汚れた場合、プリントにスジが発生した場合は、富士フィルムサービスステーションにご相談ください。</p>
--

アフターサービスについて

お手持ちの製品が故障した場合には、次の要領で修理させていただきます。お買上げ店または富士フィルムサービスステーションに直接お申し出ください。それ以外の責は、ご容赦いただきます。なお、保証、使い方などのご不明な点につきましても、下記に記載の最近のサービスステーションをご利用ください。

- **修理ご依頼に際してのご注意**
 - 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。
 - お買上げ店や富士フィルムサービスステーションで、ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。故障の状態によっては、事故となったフィルムなどを添えてくださると修理作業の参考になります。
 - 修理箇所のご指定がないときは、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなる場合があります。
 - 修理料金が高く見込まれる修理のときは「〇〇〇〇円以上は連絡してほしい」と金額をご指定ください。ご指定のないときは5,000円以内の料金で修理完了する場合は修理をすすめさせていただきます。
 - 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故を避けるため、修理品から取り外してお手もとに保管してください。
 - 修理のために製品を郵送される場合は、お買上げ時の外箱などに入れてしっかり包装し、必ず書留小包でお送りください。
 - 修理期間中は故障内容により多少遅れますが、富士フィルムサービスステーションでお預かりから通常7～10日位をご予定ください。
- **海外旅行中の故障**

本製品の保証書は国内に限り有効です。万一、海外旅行中に故障や不具合が生じた場合は、持ち帰った後、国内の富士フィルムサービスステーションにお問い合わせください。

- **修理部品の保有期間**

この製品の補修用部品は、製造打ち切り後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則として修理をお引き受けいたします。なお、部品保有期間終了後でも修理できる場合もありますので、詳しくはお買上げ店かお近くの富士フィルムサービスステーションにお問い合わせください。

- **修理部品の保有期間**

この製品の補修用部品は、製造打ち切り後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則として修理をお引き受けいたします。なお、部品保有期間終了後でも修理できる場合もありますので、詳しくはお買上げ店かお近くの富士フィルムサービスステーションにお問い合わせください。

<p>修理の受付窓口</p> <p>札幌 富士フィルムサビ[®]ステーション TEL (011) 222-3973 〒060-0002 札幌市中央区北2条西4-2 札幌三井ビル別館</p> <p>仙台 富士フィルムサビ[®]ステーション TEL (022) 265-2149 〒980-0811 仙台市青葉区一番町4-6-1 仙台第一生命タワービル</p> <p>東京 富士フィルムサビ[®]ステーション TEL (03) 3436-1315 〒105-0022 東京都港区海岸1-9-15 竹芝ビル</p> <p>名古屋 富士フィルムサビ[®]ステーション TEL (052) 202-1851 〒460-0008 名古屋市中区栄1-12-19</p>	<p>大阪 富士フィルムサビ[®]ステーション TEL (06) 6260-0915 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-2-8 大阪長谷ビル</p> <p>広島 富士フィルムサビ[®]ステーション TEL (082) 256-3511 〒732-0816 広島市南区北治山本町1-6-35 広島産業文化センター</p> <p>福岡 富士フィルムサビ[®]ステーション TEL (093) 281-4863 〒812-0018 福岡市博多区住吉3-1-1 竹芝ビル</p> <p>※土曜、日曜、祝日、年末年始は休業させていただきます。その他夏期等休業させていただく場合があります。</p>
--	---

- 東京、大阪、名古屋：富士フィルムサービスステーションは、通常の土曜日(祝日、年末年始以外)は午前10：00～午後5：00の間で営業しております。ただし、受け渡し業務のみとなります。

各部の名称



使用する電池

リチウム電池
フジフィルムリチウム CR2 2本

●新しい電池で約130枚*プリントできます (当社試験条件による)。
※画像サイズ(ファイル容量)や使用温度その他により、プリント可能枚数は異なります。

●2本とも、新しい同じ銘柄・種類のものを使用してください。

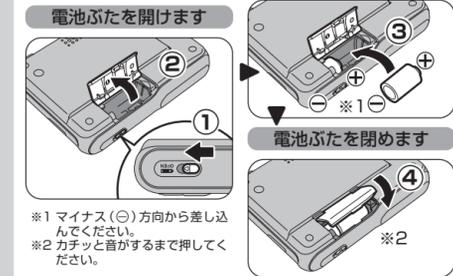
使用するフィルム

フジフィルム instax digital film (Pivi専用フィルム) をご使用ください。

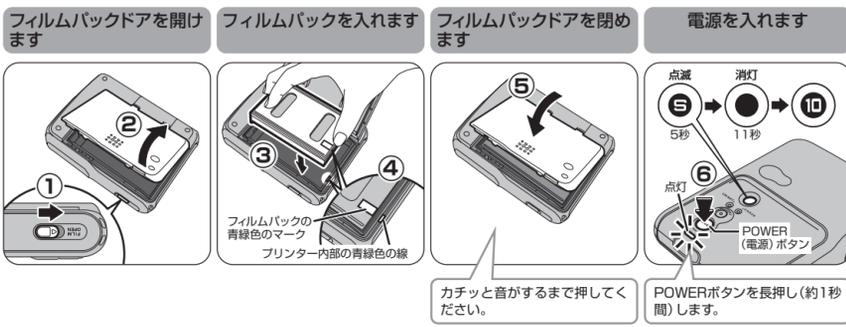


プリントの準備

1 電池を入れます



2 フィルムバックを入れます



1 電池は⊕⊖の方向を電池室内の表示に合わせて入れます。

2 フィルムバックの側面を持ち、まっすぐ落とし込むように入れます。

●フィルムバックを入れて最初に電源を入れたときは、モーターが動いてプリンター内部でプリントの準備をしています。準備中もデータを受信することが可能です。
●インジケータランプが点灯し、フィルムカウンターに「10」が点灯したら、プリント準備完了です。

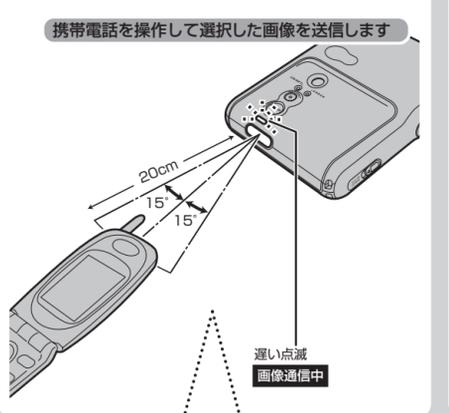
●光にご注意ください
フィルムバックを入れるときは、直射日光を避けて行ってください。使用前のフィルムバックは背面2カ所の長方形の穴を絶対に押さないでください。フィルムバックドアを途中で止めたり完全に閉まる前に開け閉めすると、フィルムが感光する恐れがあります。
●ほころにご注意ください
フィルムバックを入れるときは、ほころが多い場所を避けて行ってください。また、フィルムバックはプリンターに入れる直前に袋から取り出し、すぐにプリンターへ入れてください。

プリントしよう

1 プリンターの電源を入れます



2 携帯電話から画像を赤外線で送ります



3 受信後約20秒でフィルムが送り出されます



1 フィルムカウンターでフィルムの残り枚数を確認します。

●フィルムがない場合は「0」が表示されます。
●電源を入れたまま約2分間放置すると、自動的に電源が切れます。

2 画像受信範囲は、携帯電話の赤外線ポートをプリンターの赤外線ポートに向けて、上下左右各15°で約20cm以内です。

●画像の通信中はインジケータランプが遅く点滅します。

●携帯電話とプリンターの間には何も置かないでください。
●直射日光の当たる場所や蛍光灯の直下では、正常に通信できない場合があります。
●テレビやビデオのリモコンなど他の赤外線通信機器やノイズを発生する機器が近くにある場所では、正常に通信できない場合があります。
●画像の送信が終わるまで、携帯電話の赤外線ポートをプリンターの赤外線ポートに向けたままにして動かさないでください。

3 インジケータランプが速い点滅から点灯に変わったらフィルムを取り出します。

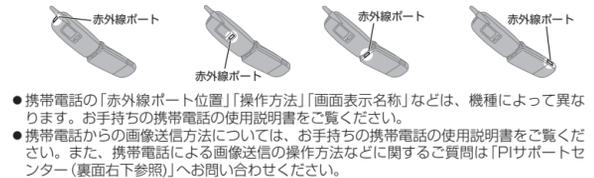
●画像書き込み時間は、赤外線受信後VGAサイズ(当社標準画像の場合)で約20秒です。VGAサイズ以上では、20秒以上かかる場合があります。
●インジケータランプが点滅から点灯に変わると、次の画像を送信することができます。

●フィルム送り出しが終了するまでは、絶対にフィルムを引き抜かないでください。
●フィルムの先端を持って、フィルムを曲げないようにまっすぐ取り出してください。
●フィルムは必ず一枚ごとに取り出してください。

携帯電話でプリントしたい画像を赤外線で送信するには・・・?



■携帯電話の赤外線ポート位置例



■画像サイズと送信時間

画像サイズにより赤外線送信時間が異なります。

主な画像サイズ(ピクセル)	320×240	640×480	1280×960
送信時間	約10秒	約20秒	約70秒

●送信時間は、ファイルサイズや携帯電話の機種によっても異なります。
●ファイルサイズの大きな画像を送信した場合は、送信時間が長くなる場合があります。

おすすめ データ送信時間と画質のバランスから、VGAサイズ(640×480)での撮影をおすすめします。

●携帯電話の機種によっては、VGAサイズでの撮影や赤外線送信ができない場合があります。

■受信可能な画像サイズ、画像形式

画像サイズ(ピクセル)	ファイルサイズ	形式
最大2048×1536	最大約900Kバイト	JPEG

■プリントの余白

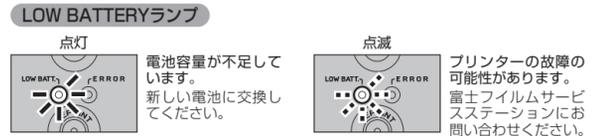
画像サイズによりプリントに余白が出たり、画像の一部がプリントされない場合があります。



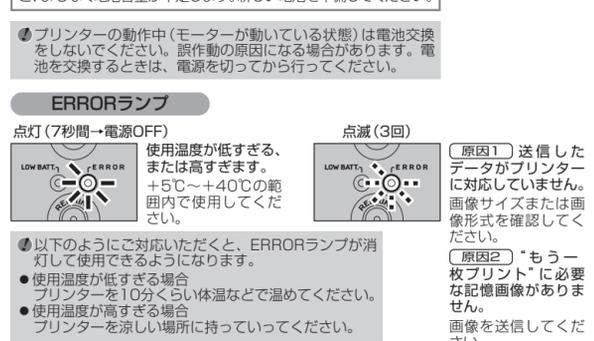
■プリント中の注意



■LOW BATTERYランプとERRORランプ

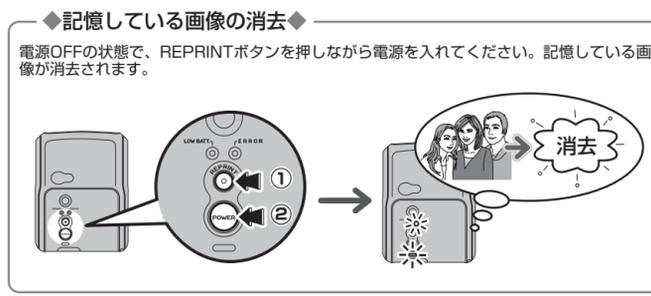
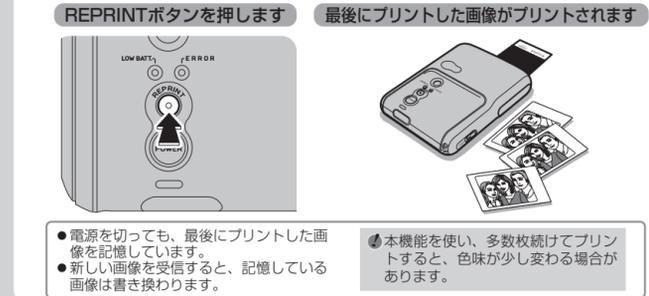


■ERRORランプ

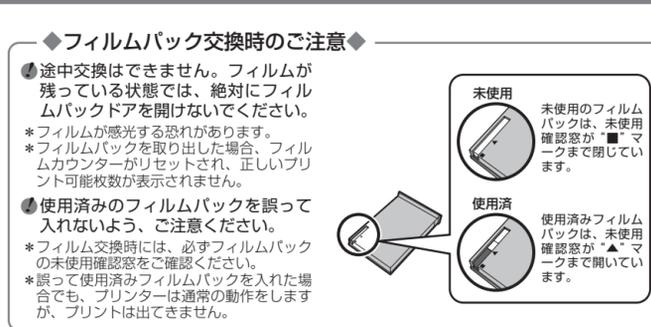
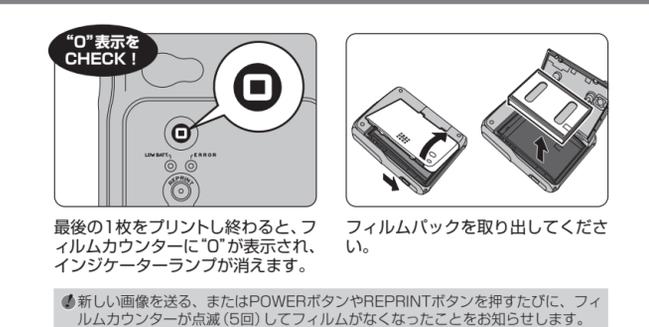


もう一枚プリント

■REPRINTボタンを押すだけで、最後にプリントした画像を何枚でもプリントできます



フィルムが終わったら



フィルムや出来上がったプリントを取り扱うときは...

